

## 本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
<b>2018年</b>			
5月 22日(火)	第31回環境工学連合講演会「レギュラトリーサイエンスと環境工学」	東京	本号
26日(土)	日本水環境学会東北支部 総会・講演会	仙台	本号
26日(土)～27日(日)	第20回マリンバイオテクノロジー学会大会	宮崎	41巻2号
6月 2日(土)	日本水環境学会関東支部 総会・特別講演会	東京	本号
12日(火)	第38回通常総会	東京	本号
14日(木)	グリーンサイエンス21 第12回セミナー「みんなの水道」	東京	本号
15日(金)	第18回上下水道膜セミナーおよび膜処理施設見学会	栃木	41巻4号
29日(金)	第40回高分子と水・分離に関する研究会講座	東京	本号
7月 14日(土)～15日(日)	WET2018 (Water and Environment Technology Conference 2018)	愛媛	本号
8月 3日(金)	第27回市民セミナー	東京・大阪	本号
9月 4日(火)～5日(水)	第21回日本水環境学会シンポジウム	島根	本号
16日(日)～21日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2018	東京	本号
10月 15日(月)～19日(金)	第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦 2018)	茨城	41巻3号
30日(火) ～11月1日(木)	地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	福島	本号
<b>2019年</b>			
3月 7日(木)～9日(土)	第53回日本水環境学会年会	山梨	

## 水環境学会誌原著論文編『高速審査月間』のお知らせ

水環境学会誌原著論文編(以下、和文誌)では本年も3月～5月の3ヶ月間を『高速審査月間』とし、学会員の皆様からの論文投稿を広く募集いたします。『高速審査月間』では、通常時と比べて体制を強化して査読の迅速化をはかり、投稿受付から1ヶ月以内に1回目の査読結果をお返しいたします。

日頃、研究活動に勤しんでおられる学会員の皆様に、各種プロジェクトの報告書作成に向けて、あるいは学位取得に向けて、スケジュールが組みやすく魅力的なサービスになると考えております。また、3月に開催された年会でご発表された内容をブラッシュアップし、広く学会員の皆様に成果を還元していただく上でも無理のないスケジュールになっているものと考えております。ぜひ、この機会をご活用いただき、貴重なご研究の成果を水環境学会誌でご発表ください。

編集委員長 藤原 拓

## 会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール ([member@jswe.or.jp](mailto:member@jswe.or.jp)) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、原則として**中途退会はできません**のでご注意ください。

また平成 25 年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満 65 歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会 WEB サイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

## 平成 30 年度学生会員の募集について

本会では、ただ今平成 30 年度学生会員を募集しております。入会ご希望の方は下記によりお申し込みください。

**申込方法** 本会ホームページ (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) からお申し込みください。

### 学生会員制度の概要

#### (1) 会員資格

大学生、大学院生、研究生等で、セミナー・講演会・年会・シンポジウムへの参加を目的とするもの。会員の有効期間は平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで。なお、**本年 3 月の時点で学生会員であった方でも、3 月 31 日で会員資格が失効しています。継続希望の方は、再度、入会申し込みが必要です。学生会員の会員番号の最初の 2 桁は会員資格の年度（西暦 2 ケタ）を示します。**

#### (2) 会費および支払い方法

年間 5,200 円。支払いはお申し込みと同時に行ってください（入金確認後、入会の承認手続きを経た後に正式な会員番号をお知らせします）。

#### (3) 機関誌

平成 28 年度から、学生会員への学会誌の無償配布は無くなり、希望者に頒布することとなりました。学会誌をご希望の学生会員は、入会時に学会事務局 ([member@jswe.or.jp](mailto:member@jswe.or.jp)) に希望送付先を連絡の上、学生会員用の学会誌代 3,600 円をご入金ください。ご入金を確認された月以降の学会誌が送付されます（バックナンバーの送付はありません）。**入会時以降の頒布希望の変更は受け付けられません。**入会申込・入金時期によっては、会誌が在庫切れとなることもありますのでご了承ください。

## 本会関連行事

### 第 38 回通常総会のお知らせ

下記の通り第 38 回通常総会を開催いたします。会員各位のご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、総会にあわせて受賞者講演および特別講演を企画しておりますので、奮ってご参加ください。

学会ホームページの会員専用ページ内の総会出欠登録ページにて、総会への出欠の連絡、議事の委任もしくは議決権行使に関しての手続きをお願い申し上げます（総会出欠登録ページ開設期間は 5 月 16 日（水）～6 月 11

日（月）午後 6 時まで）。学会ホームページからのお手続きがどうしても難しい場合には、6 月 1 日（金）までにその旨を事務局 (Tel: 03-3632-5351, E-mail: [info@jswe.or.jp](mailto:info@jswe.or.jp)) へご連絡ください。出欠連絡、委任および議決権行使に関する紙面による回答票をお送りいたします。また、団体会員の方で総会当日出席者が団体代表者以外の方の場合、代理権を証明する書類のご提出をお願い申し上げます。書式は事務局に用意していますのでお問い合わせください。

**総会は正会員現在数の過半数のご出席がなければ議事を開くことができません。ご出席いただけない場合には、**

必ず委任もしくは議決権行使の手続きをおとりくださいますようお願い申し上げます。

## 記

**日時** 2018年6月12日(火) 13:00~17:00  
(表彰式, 受賞者講演および特別講演を含む)  
**場所** タワーホール船堀 4階「研修室」  
(東京都江戸川区船堀 4-1-1 Tel: 03-5676-2111/都営地下鉄(新宿線)「船堀」駅徒歩1分)  
<http://www.towerhall.jp/4access/access.html>

## プログラム(案):

- 総会(本会正会員のみ)
- 表彰式  
(休憩)
- 受賞者講演
- 特別講演(開始予定: 16:00)  
「調和型都市圏水利用システムの実現に向けて(仮題)」  
古米 弘明氏(東京大学大学院工学系研究科附属水環境制御研究センター)

## 参加費無料

終了後懇親会を開催の予定(会費: 5,000円 当日現金受付)

なお, 受賞者講演, 特別講演には非会員の方の参加(無料)も歓迎いたします。

## Water and Environment Technology Conference (WET2018)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”を開催致します。会議での発表に合わせて, Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

**主催** 日本水環境学会  
**期日** 2018年7月14日(土)~15日(日)  
**場所** 愛媛大学(愛媛県松山市)  
**交通** 市内電車環状線「赤十字病院前」から徒歩5分  
**内容** 口頭発表とポスター発表のハイブリッド発表

## 論文投稿方法

JWETへの論文投稿は, 発表受付メールに記載の方法に従って2018年6月29日(金)までにWeb上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ, 2018年8月29日(水)までに査読結果を通知いたします。なお, 論文投稿の有無に関わらず, WET2018で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます。

## 表彰

Excellent Poster AwardをWET2018の発表者すべてから, Excellent Paper AwardをJWETへ論文投稿した発表者から選出し表彰します。

## 参加登録

WET2018のwebページにて, Early-bird registration

を2018年6月21日(木)24:00まで受け付けます。以後は当日受付となります。登壇者(発表申込者)は自動的に事前予約扱いになりますので, 事前予約は不要です。いずれの場合も, 参加費は当日受付にてお支払いください。

## 参加費

一般

	Participant	Speaker
Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
On site	7,000 JPY	5,000 JPY

学生

	Participant	Speaker
Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
On site	4,000 JPY	3,000 JPY

## 問い合わせ先

WET事務局

Email: [wet@jswe.or.jp](mailto:wet@jswe.or.jp) Fax: 03-3632-5352

## 第21回日本水環境学会シンポジウム 発表申し込み案内

第21回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領で開催いたします。各研究委員会主導のプログラムで実施されますが, 多くの研究委員会で発表を公募しておりますので, 積極的に発表申し込みをしていただきますようお願いいたします。また, 本部企画, メタウォーター賞受賞者講演のほか, 大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッションなど, 多彩な企画が用意されています。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

## 1. 概要

期日 2018年9月4日(火)~5日(水)

会場 島根大学松江キャンパス

(〒690-8504 島根県松江市西川津町1060)

<https://www.shimane-u.ac.jp/access/>

**内容** 本部企画, 支部企画, 各研究委員会等の主催によるセッション, 若手研究紹介(オルガノ)セッション, メタウォーター賞受賞者講演ほか。

## 2. 研究発表の募集

セッションを予定している研究委員会, セッション題目, 公募の有無, 連絡担当者は別表のとおりです。発表を希望される方は, 直接, 連絡担当者にお申し込みください。

申込期限 2018年6月27日(水)(必着)

応募資格 原則として本会会員に限ります。

非会員で発表希望の方は, 連絡担当者にお問い合わせください。

注: 「若手研究紹介(オルガノ)セッション」が別表とは別に設定されますが, これについては, 別項「2018年度博士研究奨励賞候補者募集」を参照ください。

第 21 回日本水環境学会シンポジウム 別表

研究委員会名	セッションタイトル	公募 有無	開催 期日	連絡先
本部企画 (環境省)	環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術	なし	4 AM	辻川優祐, 多田悠人, 森紅也 (環境省環境研究技術室) Tel : 03-5521-8239 Fax : 03-3593-7195 YUSUKE_TSUJIKAWA@env.go.jp, YUTO_TADA@env.go.jp, KOYA_MORI@env.go.jp
本部企画 (戦略企画委員会)	今, 地域の水環境行政を創造する	有	5 PM	見島伊織 (埼玉県環境科学国際センター) Tel : 0480-73-8353 Fax : 0480-70-2031 mishima.iori@pref.saitama.lg.jp
嫌気性微生物処理	嫌気性微生物を利用したプロセス研究の最新の動向	有	4 PM	小林拓朗 (国立環境研究所) Tel : 029-850-2110 Fax : 029-850-2560 kobayashi.takuro@nies.go.jp
MS 技術	MS 技術を使った環境微量化学物質の追求	有	4 PM	松村千里 (兵庫県環境研究センター) Tel : 078-735-6911 Fax : 078-735-7817 jswe-ms@ee-net.ne.jp, matsumura-c@hies-hyogo.jp
生物膜法	有用生物等の浄化機能評価を踏まえた環境保全再生対策技法のアジア展開新戦略	なし	5 PM	稲森悠平 (国際科学振興財団バイオエコ技術開発研究所) Tel : 090-3203-4853 y_inamori@fais.or.jp
身近な生活環境	身近な自然を見る・観る・診る ～その実践と課題～	有	4 AM	皆已幸也 (石川県立大学) Tel : 076-227-7476 Fax : 076-227-7410 yumin@ishikawa-pu.ac.jp
微生物生態と水環境工学 (旧 PD)	データは何を語るか? : フィールド/プロセスデータからの機構解明と予測	有	4 PM	久保田健吾 (東北大学大学院工学研究科) Tel : 022-795-5011 Fax : 022-795-5011 kengo.kubota.a7@tohoku.ac.jp
バイオアッセイによる安全性評価	毒性削減評価 (TRE) と毒性同定評価 (TIE)	なし	5 PM	山本裕史 (国立環境研究所) Tel : 029-850-2754 Fax : 029-850-2870 yamamoto.hiroshi@nies.go.jp
水環境と洗剤	流域規模での化学物質管理: 測定手法と影響評価 (2)	有	5 PM	磯部友彦 (国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター) Tel : 029-850-2910 Fax : 029-850-2534 isobe.tomohiko@nies.go.jp
水中の健康関連微生物	ツールボックスアプローチによる衛生学的水質評価	有	4 PM	真砂佳史 (国際連合大学サステナビリティ高等研究所) Tel : 03-5467-1212 Fax : 03-3499-2828 masago@unu.edu
湿地・沿岸域	沿岸や水辺の環境保全研究の最前線, 宍道湖・中海のいま	有	4 AM	田中周平 (京都大学地球環境学堂) Tel : 075-753-5171 Fax : 075-753-3335 t-shuhei@eden.env.kyoto-u.ac.jp
ノンポイント汚染	ノンポイント汚染研究成果の社会還元への展望	有	4 PM	佐藤祐一 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター) Tel : 077-526-4044 Fax : 077-526-4803 sato-y@lberijp
水環境教育 (WEE21)	湖沼・河川をフィールドにした環境教育の実際と課題	有	5 AM	山田一裕 (東北工業大学) Tel : 022-305-3933 Fax : 022-305-3901 yamakazu@tohtech.ac.jp
膜を利用した水処理技術	膜処理が生み出す, 「新しい価値」	なし	5 PM	須田康司 (水 ing 株式会社) Tel : 050-3482-8136 Fax : 03-5479-8592 suda.koji@swing-w.com
紫外線を利用した水処理技術	地表水が先か, LED-UV が先か ～ UV 技術の「明るい」未来～	有	5 PM	恩田建介 (水 ing 株式会社) Tel : 050-3482-8107 Fax : 03-5479-8576 onda.kensuke@swing-w.com
産業排水の処理・回収技術	水・資源回収と水処理	有	4 PM	寺嶋光春 (北九州市立大学) Tel : 093-695-3212 Fax : 093-695-3389 m-terashima@kitakyu-u.ac.jp
システム解析	水環境をシステムとして評価する解析手法-アンケート調査を中心に-	有	5 PM	宮里直樹 (群馬工業高等専門学校) Tel : 027-254-9000 Fax : 027-254-9191 nmiyazato@cvt.gunma-ct.ac.jp
電気化学的技術	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	有	4 AM	小森正人 (株式会社ヤマト 大和環境技術研究所) Tel : 027-290-1865 Fax : 027-290-1897 Komori_Masahito@yamato-se.co.jp
熱帯・亜熱帯地域水環境	熱帯亜熱帯地域における地域の暮らしと沿岸域を含めた陸水環境の現状・課題	有	4 PM	宮城俊彦 (元沖繩県衛生環境研究所) Tel : 090-9785-3051 miyagto571123@yahoo.co.jp
農産業に関わる水・バイオマス循環技術	農産業に関わる水・バイオマス利用のシステムを考える	なし	4 PM	赤尾聡史 (同志社大学) Tel : 0774-65-6578 sakao@mail.doshisha.ac.jp
将来の水環境変化に対応した水供給システム	将来の水環境の変化と水供給の課題	なし	4 AM	小熊久美子 (東京大学先端科学技術研究センター) Tel : 03-5841-0547 Fax : 03-5841-0547 oguma@env.tu-tokyo.ac.jp
汽水域	日本の汽水域 その現状と課題	なし	5 PM	山室真澄 (東京大学) Tel : 04-7136-4770 Fax : 04-7136-4756 yamamuro@edu.k.u-tokyo.ac.jp

### 3. 原稿作成・投稿方法

**原稿枚数** A4版1~2枚(図表込み)とします。

**原稿書式** 書式・投稿方法については、当学会ホームページに掲載しています。[http://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo\\_youryou.pdf](http://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo_youryou.pdf)

**提出期限** 2018年8月6日(月)(必着)

### 4. 発表形式

発表はシンポジウム形式を原則とし、1演題10~20分としますが、運用の詳細は各研究委員会に一任されています。発表には液晶プロジェクターを利用できますが、パソコンは各研究委員会でご準備ください。

### 5. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込み案内は本誌6月号に掲載予定です。発表者も必ずお申し込みください。

### 6. 託児施設

会場から徒歩5分の松江市シルバー人材センターが乳幼児の一時預かり(有料)をおこなっています。ご希望の方は直接ご連絡ください。

問合せ・申し込み先

公益社団法人 松江市シルバー人材センター

〒690-0823 島根県松江市西川津町825-2

Tel: 0852-27-0888 Fax: 0852-27-2737

URL: [https://www.matsue-silver.jp/job\\_list/ukeoi/65](https://www.matsue-silver.jp/job_list/ukeoi/65)

### 7. 問い合わせ先

(公社)日本水環境学会 シンポジウム係

Tel: 03-3632-5351 E-mail: [nenkai@jswe.or.jp](mailto:nenkai@jswe.or.jp)

## 2018年度

### 博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集

#### 募集対象者

本年3月末時点で35歳以下の本学会員のうち、博士後期課程大学院生、もしくは2017年1月1日以降に博士後期課程において学位(博士)取得した者で、第21回日本水環境学会シンポジウム(島根大学:2018年9月4~5日)の若手研究紹介(オルガノ)セッションに於いて発表可能な方が対象者となります。ただし、2017年度以前に同賞を受賞された方は対象になりません。

#### 応募方法

以下の書類を2018年6月25日(月)(締切厳守)までに、原則として電子的に提出してください。

#### (1) 論文(A4用紙4頁または6頁)

博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集情報<http://www.jswe.or.jp/awards/organo/index.html>に記載の「日本水環境学会シンポジウム講演集原稿執筆および発表要領(博士研究奨励賞候補者用)」及び原稿書式を参照してください(英文もあります)。論文は、博士課程における研究成果をまとめたものとなりますが、原著論文でも、また既発表の内容を含んだものでも構いません。ただし、図表や文章をそのまま転載

すると著作権法違反に問われる場合がありますので、ご注意ください。また原著論文の場合、他雑誌への投稿を本学会が妨げるものではありません。講演要旨の内容に関する責任は著者にあり、当学会が責任を負うものではありません。

#### (2) 関連する研究業績リスト

次の通り、分けて記載をお願い致します。

- 学術雑誌論文(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology, Water Research など)については、応募者が第一著者のものとその他に分けて記載してください。また、当該論文の査読の有無を明記してください。
- 国際会議講演集(Proceedings など)については、IWA主催のものとはそれ以外のものに分け、発表者を明記してください。
- 国内学会講演集については、本学会関連のものとはそれ以外に分け、発表者を明記してください。

#### (3) 大学卒業以降の履歴書

#### (4) 当学会の会員番号

注) 申し込みまでに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

#### 選考方法

提出された論文、関連する研究業績リストに基づき、1次選考を行います。1次選考の結果は、7月末までに、電子メールにて通知いたします。研究業績に関しては大学院生が不利にならないよう、研究期間を加味して評価を行います。

1次選考を通過した方は、第21回日本水環境学会シンポジウムの若手研究紹介(オルガノ)セッション(9月4日(火))にて発表をしていただき、発表審査を行います。書類選考と発表審査結果を総合的に評価し、博士研究奨励賞受賞者を決定いたします。表彰は当日の懇親会にて行いますので、懇親会にも必ず出席してください。1次選考通過者にはシンポジウム参加に当たり、交通費、宿泊費、参加費および懇親会費が補助されます。

#### 応募書類送付・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会 シンポジウムオルガノセッション係

Tel: 03-3632-5351 E-mail: [kubota@jswe.or.jp](mailto:kubota@jswe.or.jp)

## 第31回環境工学連合講演会

### 「レギュラトリーサイエンスと環境工学」

**主催** 日本学術会議 土木工学・建築学委員会

**期日** 2018年5月22日(火)9:15~17:10

**場所** 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34)  
東京メトロ・千代田線「乃木坂駅」下車

**プログラム** 詳しくは下記URLをご覧ください。

**定員** 200名(申し込み先着順/定員に余裕がある場合は当日の参加も受付いたします)

## 参加申し込み方法

「第31回環境工学連合講演会参加申し込み」と明記のうえ、氏名、勤務先、同所在地、所属学協会名、学生の場合にはその旨を記入して、5月15日(火)までにE-mailまたはFaxで下記宛にお申し込みください。

**参加費** 無料

講演論文集を別途2,000円(学生無料、ただし事前申し込みが必要です)にて会場で有料頒布

**詳細 URL** <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/258-s-3-1.pdf>

## 申し込み・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会事務局(担当:小川)

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201

Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352

E-mail: rengo31@jswe.or.jp

## 第27回市民セミナー

### 「豊かな里海の創生～沿岸域と河川流域の関係～」

〈本セミナーは、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けて実施します〉

里海は人の手が加えられた沿岸環境で、日本では古くから水産・流通を基盤として多く地域社会や文化が形成されています。このような沿岸環境では高い生物生産性と生物多様性の維持が可能であると言われ、陸地でいう里山と同じく人と自然が共生する場所でもあります。健全な里海、つまり豊かで多様な生態系と自然環境を保全することで、私たちは多くの恵みを得ることができます。

健全な沿岸環境を保全するためには隣接する河川流域の役割を適切に理解しておくことが重要です。里海の社会的重要性が認識されつつあり、学術、行政、産業界、市民において沿岸環境管理の取り組みが進められており、その結果として里海づくりに必要な科学的知見、環境保全の方法論、各地での取り組みの経験などが整理されつつあります。

このような背景を受けて本市民セミナーでは、“豊かな里海の創生”をテーマとして取り上げ、持続可能な里海づくりに関する基本的な考え方、最新の科学的知見、市民による取り組みなどをご紹介します。

本セミナーはテレビ会議システムにより、東京と大阪で同時に開催します。

**主催** (公社)日本水環境学会

**期日** 2018年8月3日(金) 10:50～16:30

**場所** 東京会場:地球環境カレッジホール(いであ(株)内)(東京都世田谷区駒沢)

<http://www.gecollege.or.jp/gec/gec.htm#02>

大阪会場:いであ(株)大阪支社ホール

(大阪市住之江区南港北)

[http://www.ideacon.jp/contents/company/osaka\\_new.htm](http://www.ideacon.jp/contents/company/osaka_new.htm)

## プログラム

10:20～ 受付

10:50～ 開会挨拶

11:00～ 沿岸環境管理の考え方と里海づくりの現状(仮題)

環境省 森里川海プロジェクトチーム

奥田直久(東京会場)

12:00～ 昼休み

13:00～ 沿岸魚類から見た森里海のつながり

京都大学 フィールド科学教育研究センター

山下 洋(大阪会場)

14:10～ 豊かな里海を創生するための流域管理の役割(仮題)

横浜商科大学商学部 小松輝久(東京会場)

15:20～ 柳川市内の掘割へのニホンウナギの復活に向けた取り組み～「NPO法人SPERA 森里海・時代を拓く」の足跡と理念～

福岡県立伝習館高校 木庭慎治(大阪会場)

16:20～ 閉会挨拶

※講師の都合等で一部変更となる場合があります。

**参加費** 無料(講演資料集の配布あり)

**定員** 250名(東京会場150名、大阪会場100名)

**申込方法** Fax, E-mailまたはハガキに①参加者氏名(フリガナ)②会員・非会員の別③会員の場合は会員番号④希望受講会場⑤連絡先(所属団体名、住所、電話・Fax番号およびE-mail)をご記入の上、下記宛お申し込みください。参加証(ハガキ)をお送りいたします。なお、定員に達した場合は受付を終了させていただきます。

## 申し込み・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会 セミナー係 戸川

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352

E-mail: togawa@jswe.or.jp

## (公社)日本水環境学会東北支部 2018年度 東北支部総会・講演会の開催

**主催** (公社)日本水環境学会東北支部

**期日** 2018年5月26日(土) 13:00～17:00

**場所** 仙台戦災復興記念館 4階研修室  
(仙台市青葉区大町2-12-1)

**プログラム** 詳細は、下記のURLをご参照ください。

<http://jswetohoku.web.fc2.com/>

**支部総会** 13:00～14:00

**講演会** 14:30～17:00

**講演1** 「日本水環境学会東北支部平成29年度東北水環境保全賞受賞記念講演会『弘前だんぶり池づく

り』」ひろさき環境パートナーシップ 21

村田孝嗣 氏

**講演 2** 「マイクロプラスチックがもたらす化学物質汚染の現状と課題」東京農工大学農学部

高田秀重 氏

**参加** 総会は学会員に限ります。講演会はどなたでも参加は自由。

**参加費** 無料

**問い合わせ先** 東北工業大学工学部 山田一裕

Tel: 022-305-3933 E-mail: yamakazu@tohtech.ac.jp

### 平成 30 年度日本水環境学会関東支部 総会・特別講演会

**主催** 日本水環境学会関東支部

**期日** 2018 年 6 月 2 日 (土)

**場所** 日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 2 階  
122 会議室 (JR 御茶ノ水駅 徒歩 3 分)

**プログラム (予定)**

13:30～ 総会

14:00～ 平成 29 年度『水環境保全活動奨励賞』表彰  
および受賞者講演 (予定)

14:40～ 休憩

15:00～ 特別講演会

『環境 DNA 調査 - その期待と課題 - (予定)』

※講師は調整中です。

決定次第、関東支部 HP でお知らせします。

17:30～ 懇親会

※皆様のご参加をお待ちしています。総会は本会会員のみのご参加となりますが、それ以降は会員でない方もご参加いただけます。

**参加費** 無料

**懇親会** 要申込 (御茶ノ水周辺、会費制 4~5 千円)

※会場予約の都合上、懇親会参加ご希望の方は (info@jswe-kanto.com) に申し込みをお願いいたします。

**詳細 URL** 関東支部 HP (<http://www.jswe-kanto.com/>)

**問い合わせ先**

千葉工業大学 村上和仁

〒275-8588 千葉県習志野市津田沼 2-17-1

Tel: 047-478-0455 Fax: 047-478-0474

E-mail: kazuhito.murakami@p.chibakoudai.jp

### 第 24 回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地質等に起因する自然由来の汚染や放射性物質による汚染に関する国内最大規模の研究発表会として、地下水・土壌汚染問題の様々な課題について研究成果や事例発表、

意見交換、技術交流、情報収集、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。毎年、150 件を超える研究発表等や特別講演、企業展示などが行われ、大勢の方々のご参加をいただいております。

このたび第 24 回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました。今回は稼働を開始した中間貯蔵施設等 (予定) の現地見学会を企画しておりますので、多くの皆様に、ご発表やご参加を頂きますようご案内申し上げます。

**主催** 日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、地盤工学会、日本地下水学会、土壌環境センター

**期日** 2018 年 10 月 30 日 (火) ~ 11 月 1 日 (木)

**場所** とうほう・みんなの文化センター

(〒960-8116 福島県福島市春日町 5-54)

**内容 (予定)**

10 月 30 日 (火)、10 月 31 日 (水)

口頭発表とポスター発表とを組み合わせた研究発表、特別講演、企業展示他

10 月 30 日 (火) 懇親会

11 月 1 日 (木) 現地見学会

※内容は変更になることもありますので土壌環境センターの HP で確認ください。

**発表/参加申し込み方法**

土壌環境センターのホームページ上で必要事項を入力してお申し込みください。 (<http://www.gepc.or.jp/>)

**発表申込締切** 2018 年 5 月 18 日 (金)

**事前参加申込締切** 2018 年 9 月 21 日 (金)

**参加費** 一般: 9,000 円 (11,000 円)、

学生: 3,000 円 (4,000 円)

懇親会会費: 6,000 円 (7,000 円) (予定)

※括弧内は当日受付の場合

**詳細 URL** <http://gepc.or.jp/kenkyu/24th/>

**問い合わせ先**

第 24 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会事務局 担当: 木下 (kinoshita@gepc.or.jp)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 KS ビル 3 階

(一社) 土壌環境センター内

Tel: 03-5215-5955 Fax: 03-5215-5954

### IWA 関連行事

### The IWA World Water Congress & Exhibition IWA 世界水会議 (IWA2018 TOKYO)

**主催** IWA (International Water Association)

**期日** 2018 年 9 月 16 日 (日) ~ 21 日 (金)

**場所** 東京ビッグサイト (東京)

**フルペーパー提出期限** 2018 年 7 月 1 日

**発表者の参加登録期限** 2018 年 7 月 1 日

**日程 (予定)**

・開会式、ウェルカムレセプション (9 月 16 日)

- ・講演, 展示会, ビジネスフォーラム (9月17日~20日)
- ・閉会式, ガラ・イブニング (9月20日)
- ・テクニカルツアー (9月21日)

**参加費 (ユーロ)**

支払日	一般		学生
	IWA会員	非会員	
登壇者(7月1日以前)	895	1095	445
6月30日以前	995	1195	495
9月9日以前	1095	1295	545
9月10以降, 現地	1245	1445	645

詳細 URL <http://worldwatercongress.org/>

**他学会関連行事**

**グリーンサイエンス 21  
第 12 回セミナー「みんなの水道」**

**主催** グリーンサイエンス 21  
**共催** 日本水道工業団体連合会  
**協賛** 日本水道協会, 全水道会館水情報センター  
**期日** 2018年6月14日(木) 13:30~17:00  
 (13:00 受付開始)  
**場所** 東京トラック健保会館 (JR 市ヶ谷徒歩 5 分)  
**プログラム**  
 講演 1 「自然から学ぶ安全, 安心」  
 明治大学 顧問, 名誉教授  
 明治大学校友会 会長 向殿 政男 氏  
 講演 2 「水環境における森林の役割」  
 筑波大学 生命環境系 教授  
 アイソトープ環境動態研究センター長  
 恩田 裕一 氏  
**申し込み方法** 連絡先を明記の上, 郵便振替 (口座番号  
 00170-7-615432, 特定非営利活動法人グ  
 リーンサイエンス 21) にて,  
**締め切り** 定員 200 名になり次第, (要事前登録)  
**参加費** 一般 3,000 円, (GS21 会員) 1,000 円  
**問い合わせ先** NPO 法人グリーンサイエンス 21 事務局  
 留守電 & Fax : 03-3952-1121  
**詳細 URL** <http://www.npo-gs21.org/>

**第 40 回高分子と水・分離に関する研究会講座  
洗浄を科学する  
—ファインバブルから産業洗浄まで—**

**主催** 高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会  
**協賛** 日本水環境学会他  
**期日** 2018年6月29日(金)  
**場所** 東京工業大学大岡山キャンパス西9号館コラボ  
 レーションルーム(東京都目黒区大岡山2-12-1)

**プログラム**

**【基調講演】** ファインバブルの基礎と付着物洗浄  
 (慶応大理工) 寺坂 宏一  
 他 6 件の講演。詳細はホームページをご確認ください。

**申し込み方法**

下記ホームページよりお申し込みください。

**参加申込締切** 定員 70 名になり次第締切

**参加費** 企業 14,040 円, 大学・官公庁 5,400 円,  
 学生 2,160 円

**詳細 URL** <https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1310>

**問い合わせ先**

高分子学会  
 第 40 回高分子と水・分離に関する研究会講座係  
 〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F  
 Tel : 03-5540-3771 Fax : 03-5540-3737

**おしらせ**

**2018 年 3 月号特集「水環境分野で働く若者たち」  
別刷配布のお知らせ**

水環境分野の次世代育成の観点から, 第 52 回年會に参加した学生会員に 2018 年 3 月号特集「水環境分野で働く若者たち」の別刷を配布しました。本企画の趣旨を踏まえて, さらに広くご活用いただくために, 希望する会員へ別刷を無償配布することといたしました。2012 年 10 月号の特集「水環境分野のお仕事」, 2013 年 10 月号の特集「水環境分野で働く女性たち」でも同様に別刷を配布してご利用いただきました。

別刷をご希望の方は, 会員番号, 所属, 氏名, 使用目的 (具体的に), 希望部数を明記のうえ, 日本水環境学会事務局まで電子メール ([kikaku@jswe.or.jp](mailto:kikaku@jswe.or.jp)) にて申してください。配布可能部数は約 550 部で先着順に受け付けます。なお, 部数が限られていますので, 教育目的以外でのご利用はお差し控えてください。

**(公財) 鉄鋼環境基金 第 39 回環境助成研究募集**

**募集締切** 2018 年 5 月 25 日 (金)  
**応募資格** 一般研究助成: 日本国内にある組織に属する研究者。若手研究助成: 本年 4 月 1 日現在満年齢 39 歳  
**助成件数** 50~60 件程度  
**助成金額** 一般 150 万円以下。若手 100 万円以下。  
**応募方法** 当財団の HP 参照  
**決定期間** 2018 年 10 月下旬頃の理事会で決定。  
**詳細 URL** <http://www.sept.or.jp/>  
**問い合わせ先**  
 (公財) 鉄鋼環境基金  
 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10



鉄鋼会館  
Tel : 03-5652-5144 Fax : 03-5641-2444  
E-mail : sept.soumu@sept.or.jp

### 遠山椿吉記念 食と環境の科学賞

日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で、地道に社会に貢献を迫る研究者（個人または研究グループ）を顕彰する賞と位置づけています。今年度の重点課題は、食品の安全、食品衛生、食品の機能、食品媒介の感染症・疾患、生活環境衛生に関わる研究です。

**対象** 日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

**応募書類** 所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文

**受付締切** 2018年6月30日（土）（消印有効）

**副賞** 賞金100万円

※詳細は下記HPをご覧ください。

#### 問い合わせ先

一般財団法人東京顕微鏡院公益事業室「遠山椿吉賞」  
運営事務局  
〒102-8288 東京都千代田区九段南4-8-32  
Tel : 03-5210-6651

**詳細 URL** <http://www.kenko-kenbi.or.jp>

### 島津科学技術振興財団 2018年度島津賞候補者推薦のお願い

**募集締切** 2018年7月31日（火）（消印有効）

**応募資格** （貴学会を含む）推薦依頼学会からの推薦が必要

**助成件数** 表彰1件

**助成金額** 副賞賞金500万円

**応募方法** 当財団ホームページより申請書をダウンロードし、日本水環境学会より推薦書を送付

**決定期間** 2018年12月初旬

**詳細 URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>

#### 問い合わせ先

（公財）島津科学技術振興財団  
〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
Tel : 075-823-3240 Tel : 075-823-3241  
E-mail : ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

### 島津科学技術振興財団 2018年度島津奨励賞候補者推薦の募集

**募集締切** 2018年7月31日（火）（消印有効）

**応募資格** （貴学会を含む）推薦依頼学会からの推薦が必要。4月1日時点で45歳以下。

**助成件数** 表彰3件以内

**助成金額** 副賞賞金100万円/件

**応募方法** 当財団ホームページより申請書をダウンロードし、日本水環境学会より推薦書を送付

ドし、日本水環境学会より推薦書を送付  
**決定期間** 2018年12月初旬

**詳細 URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>

#### 問い合わせ先

（公財）島津科学技術振興財団  
〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
Tel : 075-823-3240 Fax : 075-823-3241  
E-mail : ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

### 島津科学技術振興財団 2018年度研究開発助成の募集

**募集締切** 2018年7月31日（火）（消印有効）

**応募資格** 国内研究機関に所属し4月2日時点で45歳以下

**助成件数** 23件（予定）

**助成金額** 総額2300万円（予定）

**応募方法** 当財団ホームページより申請書をダウンロードし、直接応募（所属長の承認必要）

**決定期間** 2018年12月初旬

**詳細 URL** <https://www.shimadzu.co.jp/SSF>

#### 問い合わせ先

（公財）島津科学技術振興財団  
〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地  
Tel : 075-823-3240 Fax : 075-823-3241  
E-mail : ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

### 2019～2020年開催 藤原セミナー募集

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2019～2020年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。

**対象分野** 自然科学の全分野

**応募資格** わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

**開催件数** 2件以内

**開催費用援助額** 1件につき12,000千円以内  
（総額24,000千円以内）

\*セミナーの要件など詳細は下記HPをご参照ください。

**申請方法** 「藤原セミナー開催申請書」（1通）を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。

**申請書提出締切** 2018年7月31日（火）必着

#### 問い合わせ先

（公財）藤原科学財団  
〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12  
Tel : 03-3561-7736 Fax : 03-3561-7860  
URL : <http://www.fujizai.or.jp>

### 公益信託下水道振興基金 平成30年度研究助成の募集

**募集締切** 2018年8月31日（金）必着

**応募資格** 下記HP募集要項をご参照ください。

**助成件数** 応募状況を勘案して決定します。  
**助成金額** 総額 900 万円程度  
**応募方法** 所定の申請書を日本下水道協会 HP より取得し、記入捺印の上、下記宛書留で送付ください。  
**決定期間** 2018 年 9 月～10 月を目安  
**詳細 URL** <http://www.jswa.jp/sitemap>  
(平成 30 年度研究助成要項をご参照ください)

**問い合わせ先**

**【申請書送付先】**

〒103-8670 東京都中央区八重洲 1-2-1  
みずほ信託銀行 信託総合営業第五部  
Tel : 03-3274-9177

**【研究課題に関すること】**

公益社団法人 日本下水道協会  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-10-2  
Tel : 03-6206-0251  
※申請一般および助成金の用途に関することは上記申請書の送付先にご照会ください。

**公益信託下水道振興基金  
平成 30 年度海外研究助成の募集**

**募集締切** 各国際会議とも研究発表日の 2 ヶ月前まで  
**応募資格** 下水道関係の国際会議において研究論文を発表する下水道研究者および技術者（個人）と

します。

**助成件数** 応募状況を勘案して、決定します。  
**助成金額** 実費（応募状況を勘案して決定します。）  
**応募方法** 所定の申請書に、発表を希望する国際会議の応募要領および採択通知の写しを添付し提出。  
**決定期間** 応募後 1 ヶ月程度  
**詳細 URL** <http://www.jswa.jp/sitemap>  
(平成 30 年度研究助成要項をご参照ください)

**問い合わせ先**

同基金平成 30 年度研究助成の募集と同じ。

**公益信託下水道振興基金  
平成 30 年度東日本大震災復興研究等助成の募集**

**募集締切** 2018 年 8 月 31 日（金）必着  
**応募資格** 下記 HP 募集要項をご参照ください。  
**助成件数** 応募状況を勘案して、決定します。  
**助成金額** 総額 800 万円程度  
**応募方法** 所定の申請書を日本下水道協会 HP より取得し、記入捺印の上、下記宛書留で送付ください。  
**決定期間** 2018 年 9 月～10 月  
**詳細 URL** <http://www.jswa.jp/sitemap>  
(平成 30 年度研究助成要項をご参照ください)

**問い合わせ先**

同基金平成 30 年度研究助成の募集と同じ。

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム (J-STAGE)」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>